

授業科目名	開講 年次	開講 学期	講義 種類	単位数	担当教員名
倫理学	1	後期	講義	2	荒武 理
○授業の到達目標及びテーマ 先哲者たちの単なる思想伝達ではなく、その思想が実生活や現代社会の疑問に応用できるような講義を目標としたい。また現代の紛争の源となっている宗教や民族問題にも触れたい。					
○授業の概要 将来幼児教育に携わる学生の皆さんに、人類に大きな影響を与えている宗教や哲学的な思考に触れその人間愛を伝えるとともに、日常生活に役に立つ倫理学を通した人間関係の大切を学ぶ契機となる講義を実施したい。					
○授業計画 第1回：倫理学概論 第2回：宗教と倫理学 第3回：仏教の成立と人生観 第4回：仏教の発展とその影響 第5回：中国古代思想と人生観 第6回：中国古代思想の発展と影響 第7回：日本思想と神道 第8回：日本の仏教思想 第9回：イスラム教とイスラム世界 第10回：ユダヤ教とキリスト教の成立 第11回：キリスト教の発展とその影響 第12回：ルネサンスと近代思想の成立 第13回：経験論と合理論 第14回：ドイツ観念論 第15回：唯物論と実存主義 第16回：試験					
○テキスト 「もういちど読む山川倫理」（山川出版社 小寺 聡 編） 必要に応じてプリント配布					
○参考書・参考資料等 「幼稚園教育要領解説」（最新版）文部科学省．フレーベル館 「保育所保育指針解説」（最新版）厚生労働省．フレーベル館 「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」（最新版）内閣府・文部科学省・厚生労働省．フレーベル館					
○学生に対する評価 試験（80％） レポート提出（毎時間）（20％）					

